

《記入例》

様式第1号（第6条関係）

年 月 日

南丹市結婚新生活支援事業補助金交付申請書

南丹市長

様

申請者【太枠内に記入／関係書類を添付】

住所	〒622-8651 南丹市園部町小桜町47番地
氏名	南丹 太郎 (※) <small>(※)本人が自署しない場合は、記名・押印してください</small>
電話番号	0771-68-0019

南丹市結婚新生活支援事業補助金の交付を受けたいので、南丹市結婚新生活支援事業補助金交付要綱第6条第1項の規定により、下記のとおり申請します。この申請書及び添付書類に記載の事項は、事実と相違ありません。

記

1 新婚世帯等について

申請者	ふりがな氏名	南丹 太郎	生年月日	平成2年4月1日	
	※該当する項目に✓を記入して下さい。	勤務先からの住宅手当支給の有無		<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
配偶者	ふりがな氏名	南丹 花子	生年月日	平成5年5月1日	
	※該当する項目に✓を記入して下さい。	勤務先からの住宅手当支給の有無		<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無
婚姻等年月日	令和8年4月1日	年齢(婚姻時等)	夫 36歳	妻 32歳	
受講等した講座名等	夫 受講等日	令和8年4月10日	フレコンセプションケア啓発動画2022		
	妻 受講等日	令和8年4月10日	<input checked="" type="checkbox"/> 同上		
関係書類	<input type="checkbox"/> 夫婦等の住民票の写し <input type="checkbox"/> 婚姻届受理証明書又は婚姻後の戸籍謄本(パートナーシップ宣誓をした世帯はパートナーシップ宣誓書受領書の写し) ※ <input type="checkbox"/> 夫婦等の課税証明書 ※ <input type="checkbox"/> 南丹市税の納税証明書(別紙1/証明を受けたもの) ※ <input type="checkbox"/> 誓約書(別紙2) ※ <input type="checkbox"/> (貸与型奨学金を返済している場合) 貸与型奨学金の返済額が分かる書類 ※ <input type="checkbox"/> (住宅取得の場合) 工事請負契約書又は売買契約書の写し <input type="checkbox"/> (住宅のリフォームの場合) 工事請負契約書又は請書の写し <input type="checkbox"/> (住宅賃借の場合) 賃貸借契約書の写し <input type="checkbox"/> (住宅賃借の場合) 住宅手当の支給についてわかる書類 (給与明細又は住宅手当支給証明書(別紙3)) <input type="checkbox"/> 住宅の取得費、リフォーム費用、賃料、敷金、礼金、共益費、仲介手数料及び引越費用を支払ったことを証する書類(領収書等)				

※印の書類：今年度又は前年度に本補助金を受給した世帯は提出不要

【添付してください】

《記入例》

2 補助申請額について

住宅取得費用 (購入・新築の場合)	契約締結年月日	令和 年 月 日	
	契約金額(A)	円	
住宅のリフォーム費用 (リフォームの場合)	契約締結年月日	令和 年 月 日	
	契約金額(B)	円	
住宅賃借費用 (賃貸の場合)	契約期間の始期	令和 8 年 4 月 30 日	
	支払期間	令和 8 年 4 月 30 日から 令和 8 年 5 月 30 日まで	
	家賃 <u>60,000</u> 円 + 共益費 <u>3,000</u> 円 = (C)	月額 63,000 円	
	住宅手当(D)	20,000 円	
	実質家賃負担額(E) = (C) × 支払済月数 - (D)	43,000 円	
	<div style="border: 2px dashed red; padding: 5px;"> <p>■想定</p> <p>4/30 に入居</p> <p>以下の費用を支払</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月分家賃前払 (住居手当を控除) ・敷金、礼金 ・仲介手数料 ・4/30日割家賃 ・4/30日割共益費 <p>※5～6月分の家賃を 対象にする場合 支払期間は 4/30～5/30</p> </div>	その他住居費(F) (敷金、礼金、仲介手数料、日割家賃 及び日割共益費)	敷金 60,000 円
		礼金 60,000 円	
		仲介手数料 66,000 円	
		日割家賃 (4 月分) 2,000 円	
		日割共益費 (4 月分) 100 円	
小計 (F)	188,100 円		
引越費用	引越を行った日	令和 8 年 5 月 1 日	
	費用(G)	130,000 円	
合計 (H)	(A) + (B) + (E) + (F) + (G)	361,100 円	
補助申請額	(H)の千円未満を切り捨てた額と30万円(婚姻時 等における夫婦等の双方の年齢が29歳以下の ときは60万円)のいずれか小さい金額を記載して ください。	300,000 円	

《記入例》

別紙 1

令和 年 月 日

南丹市税の納税証明願

南丹市長 様

申請者【太枠内に記入】

住 所	南丹市園部町小桜町 47 番地
氏 名	南丹 太郎
生年月日	平成 2 年 4 月 1 日生

南丹市結婚新生活支援事業補助金の申請のため、下記の世帯の市税の滞納がないことを証明願います。

記

世帯主氏名	南丹 太郎
住 所	南丹市園部町小桜町 47 番地
生年月日	平成 2 年 4 月 1 日生

- ※この証明手続きは、南丹市役所税務課で行ってください。証明手数料 300 円が必要です。
- ※窓口に来られる方の本人確認ができる書類（運転免許証など）をご持参ください。
- ※本人・同一世帯以外の方が窓口に来られる場合は、委任状（任意様式可）が必要です。

令和 年 月 日

南丹市税の納税証明書

上記証明願いについて、令和 年 月 日時点において、市税の滞納がないことを証明します。

南丹市長 印

《記入例》


委任状 (本人・同一世帯以外の方が窓口に来られる場合のみ)

私は、下記の者を代理人として、南丹市結婚新生活支援事業補助金申請に係る南丹市税納税証明書の取得に関する権限を委任します。

代理人【太枠内に記入】

住 所	南丹市日吉町保野田市野3番地1
氏 名	日吉 次郎
生年月日	昭和62年 6月 1日生

委任者【太枠内に記入】

住 所	南丹市園部町小桜町47番地
氏 名	南丹 太郎 (申請者名) 
生年月日	平成2年 4月 1日生

《記入例》

別紙2

誓約書

- 1 申請日から5年以上継続して南丹市内に居住します。
- 2 居住地域の地縁組織(行政区・自治会・振興会など)に加入します。
- 3 地縁組織が定める会費(区費・自治会費・振興会費など)を納入します。
- 4 地縁組織が行う地域活動などに積極的に参加します。
- 5 地域住民との良好な人間関係の構築及びその維持に努めます。
- 6 私と配偶者又はパートナーは、過去にこの制度に基づく補助を受けたことがありません。
- 7 私と配偶者又はパートナーは、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員ではありません。
- 8 誓約事項に反した場合、南丹市結婚新生活支援事業補助金に関する交付決定の取り消し処分及び補助金の返還命令に応じます。

令和 年 月 日

住所 南丹市園部町小桜町47番地

氏名 南丹 太郎(申請者名) (※)

(※)本人が自署しない場合は、記名・押印してください

南丹市長 様

《記入例》

別紙3

令和 年 月 日

南丹市長 様

給与等の支払者

所在地 **京都府●●市××町△△**

名称 **〇〇株式会社**

氏名 **代表取締役 京都 一郎(※)**

(※)代表者本人が自署しない場合は、記名・押印してください

電話番号 **000-000-0000**

(連絡が付きやすい電話番号)

住宅手当支給証明書

下記の者の住宅手当支給状況を次のとおり証明します。

記

1 対象者

住 所	南丹市園部町小桜町 47 番地
氏 名	南丹 太郎

2 住宅手当支給状況

月	支給額	月	支給額
令和 8 年 4 月	0 円	10 月	0 円
5 月	20,000 円	11 月	0 円
6 月	0 円	12 月	0 円
7 月	0 円	令和 9 年 1 月	0 円
8 月	0 円	2 月	0 円
9 月	0 円	3 月	0 円
		計	20,000 円

注意事項

- 住宅手当とは、住宅に関して事業主が従業員に対し支給又は負担するすべての手当です。
- 現住所の家賃に対する住宅手当を各月の支給額欄に記入してください。
- 代表者本人が自署しない場合、法人の場合は社印を、個人事業主の場合は代表者印を押印してください。
- 支給していない月は「0」を記入してください。